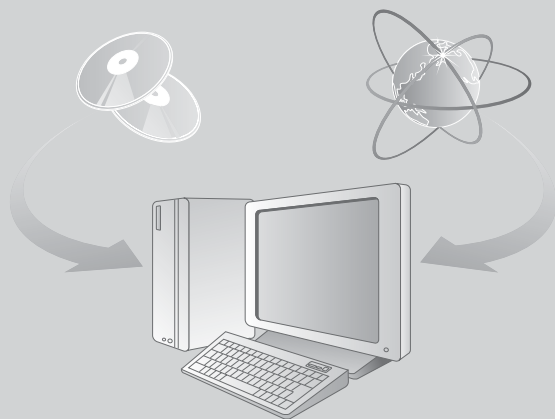


ソフトウェア インストール・操作ガイド

SonicStage Ver. 2.0

MDウォークマン用

MD Simple Burner Ver. 2.0



このインストール・操作ガイドでは、付属のソフトウェアのインストール方法と基本的な操作を説明しています。




機器本体の操作については
付属の取扱説明書をご覧ください。



SonicStageの操作については
ヘルプもあわせてご覧ください。


- 付属のソフトウェアは、このインストール・操作ガイドの画面と一部違うところがある場合があります。
- このインストール・操作ガイドは、お客様がWindowsの基本操作に習熟していることを前提にしています。パソコンの操作については、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。

- SonicStage、MD Simple Burner、OpenMG、“MagicGate”、“MagicGate Memory Stick” (“マジックゲートメモリースティック”)、“Memory Stick” (“メモリースティック”)、Hi-MD、Net MD、ATRAC、ATRAC3、ATRAC3plusおよびそれぞれのロゴはソニー株式会社の商標です。
- “ウォークマン”、“WALKMAN”はヘッドホンステレオ商品を表すソニー株式会社の登録商標です。 WALKMANはソニー株式会社の登録商標です。
- MicrosoftおよびWindows、Windows NT、Windows Mediaは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標、または商標です。
- IBMおよびPC/ATは米国International Business Machines Corporationの登録商標です。
- Macintoshは、米国その他の国で登録された米国アップルコンピュータ社の商標です。
- PentiumはIntel Corporationの商標または登録商標です。
- その他のシステム名、製品名は、一般的に各開発メーカーの商標あるいは登録商標です。
なお、本文中では™、®マークは明記していません。
- CD and music-related data from Gracenote, Inc., copyright © 2000-2003 Gracenote. Gracenote CDDB® Client software, copyright 2000-2003 Gracenote. This product and service may practice one or more of the following U.S. Patents: #5,987,525; #6,061,680; #6,154,773; #6,161,132; #6,230,192; #6,230,207; #6,240,459; #6,330,593, and other patents issued or pending. Gracenote and CDDB are registered trademarks of Gracenote. The Gracenote logo and logotype, the Gracenote CDDB logo, and the “Powered by Gracenote” logo are trademarks of Gracenote.

Program © 2001, 2002, 2003, 2004 Sony Corporation
Documentation © 2004 Sony Corporation

- ☐ 権利者の許諾を得ることなく、このソフトウェアおよびインストール・操作ガイドの内容の全部または一部を複製すること、およびソフトウェアを賃貸することは、著作権法上禁止されております。
- ☐ このソフトウェアを使用したことによって生じた金銭上の損害、逸失利益、および第三者からのいかなる請求等につきましても、当社は一切その責任を負いかねます。
- ☐ 万一、製造上の原因による不良がありましたらお取り替えいたします。それ以外の責はご容赦ください。
- ☐ このソフトウェアは、指定された機器以外には使用できません。
- ☐ このソフトウェアの仕様は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

目次

付属のソフトウェアでできる機能は、購入された機器によって異なります。それぞれの機器でできる機能は、下記の表の  部分のみになります。該当する説明をご覧ください。それぞれの機器でできることと操作の流れは、4～7ページの「こんなことができます」をご覧ください。

MD : MDウォークマン

ネットワークウォークマン : ネットワークウォークマン

CD : CDプレーヤー

サウンドゲート : サウンドゲート

	MD	ネットワークウォークマン	CD	サウンドゲート
こんなことができます 4				
インストールする 8				
必要な環境を準備する 8				
ソフトウェアをパソコンにインストールする 9				
MD Simple Burnerの使いかた 10				
MD Simple Burnerをお使いになる前に 10				
MDウォークマンで操作して録音する (シンプルモード) 11				
パソコン上の画面で操作して録音する (スタンダードモード) 12				
SonicStageの使いかた 14				
パソコンに音楽を取り込む 14				
パソコンから機器に音楽を転送する 16				
接続した機器からパソコンに音楽を転送する 18				
音楽をCD-R/CD-RWに書き込む 20				
SonicStageのヘルプの使いかた 22				
こんなときはヘルプをご覧ください 24				
その他 26				
アンインストールする 26				
著作権の保護について 27				
困ったときは 28				

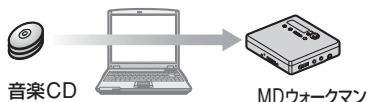
こんなことができます

購入された機器によって、できることや音楽を聞くまでの流れが異なります。購入された機器の項目をご覧ください。

MDウォークマン

MD Simple Burnerを使って できること

音楽CDのデータをパソコンのハードディスクに取り込まずにMDに録音できます。



SonicStageを使ってできること

音楽CDやインターネットの音楽配信サービスから音楽データをパソコンに取り込んで、MDウォークマンに転送できます。



* MP3、WAV形式の音楽ファイル

必要な環境を準備する (8ページ)

ソフトウェアをパソコンにインストールする (9ページ)

MDウォークマンをパソコンに接続する
(機器本体の取扱説明書参照)

パソコンのCDドライブに入っている
音楽CDをMDに録音する (11ページ)

パソコンに音楽を取り込む (14ページ)

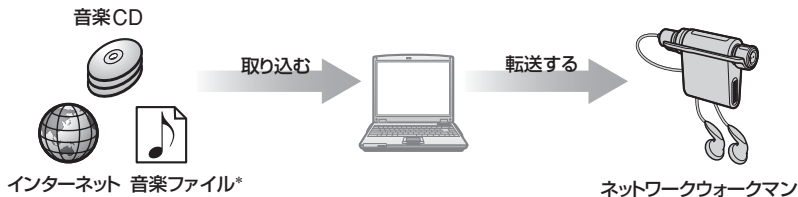
MDウォークマンをパソコンに接続する
(機器本体の取扱説明書参照)

パソコンから音楽を転送する (16ページ)

MDウォークマンで音楽を聞く (機器本体の取扱説明書参照)

ネットワークウォークマン

SonicStageを使って、音楽CDやインターネットの音楽配信サービスから音楽をパソコンに取り込んで、ネットワークウォークマンに転送できます。



* MP3、WAV形式の音楽ファイル

必要な環境を準備する(8ページ)

ソフトウェアをパソコンにインストールする(9ページ)

パソコンに音楽を取り込む(14ページ)

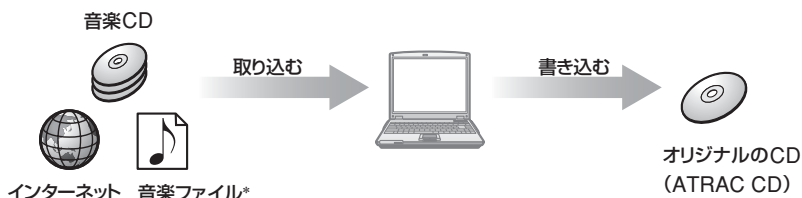
ネットワークウォークマンをパソコンに接続する(機器本体の取扱説明書参照)

パソコンから音楽を転送する(16ページ)

ネットワークウォークマンで音楽を聞く(機器本体の取扱説明書参照)

CDプレーヤー

SonicStageを使って、音楽CDやインターネットの音楽配信サービスから音楽をパソコンに取り込み、オリジナルのCD (ATRAC CD) を作成できます。



* MP3、WAV形式の音楽ファイル

必要な環境を準備する (8ページ)

ソフトウェアをパソコンにインストールする (9ページ)

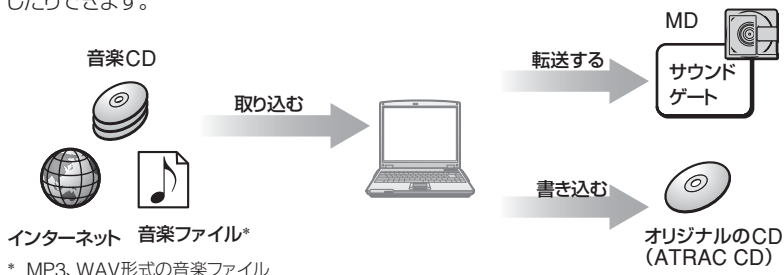
パソコンに音楽を取り込む (14ページ)

音楽をCD-R/CD-RWに書き込む (20ページ)

書き込んだCD-R/CD-RWをATRAC CD対応の機器に入れ、音楽を聞く
(機器本体の取扱説明書参照)

サウンドゲート

SonicStageを使って、音楽CDやインターネットの音楽配信サービスから音楽をパソコンに取り込み、サウンドゲートのMDに転送したり、オリジナルのCD（ATRAC CD）を作成したりできます。



MDに音楽を転送する

オリジナルのCDを作成する

必要な環境を準備する (8ページ)

ソフトウェアをパソコンにインストールする (9ページ)

パソコンに音楽を取り込む (14ページ)

サウンドゲートをパソコンに接続する (機器本体の取扱説明書参照)

パソコンからMDに音楽を転送する (16ページ)

サウンドゲートでMDを聞く (機器本体の取扱説明書参照)

音楽をCD-R/CD-RWに書き込む (20ページ)

書き込んだCD-R/CD-RWをATRAC CD対応のサウンドゲートに入れ、音楽を聞く (機器本体の取扱説明書参照)

必要な環境を準備する

「SonicStage Ver.2.0/MD Simple Burner Ver.2.0」をお使いいただくには、次のようなハードウェア、ソフトウェアが必要です。

パソコン	IBM PC/AT互換機	
	<ul style="list-style-type: none"> • CPU：Pentium IIプロセッサ400MHz以上（Pentium III 450MHz以上推奨） • ハードディスクの空き容量：200MB以上（1.5GB以上推奨）（お使いのWindowsのバージョンや音楽ファイルの扱う量に比例して空き容量が必要となります。） • RAM：64MB以上（128MB以上推奨） 	
	その他	<ul style="list-style-type: none"> • CDドライブ（WDMによるデジタル再生機能に対応しているドライブ）（CD書き込みにはCD-R/RWドライブが必要です。） • サウンドボード • USBポート（USB（従来のUSB 1.1）に対応しています。）
OS	下記、日本語版標準インストールのみ Windows XP Media Center Edition 2004/Windows XP Professional/Windows XP Home Edition/Windows 2000 Professional/Windows Millennium Edition/Windows 98 Second Edition	
ディスプレイ	ハイカラー（16ビットカラー）以上、800x600ドット以上（1024×768ドット以上推奨）	
その他	<ul style="list-style-type: none"> • 音楽CDのデータベースサービス（CDDb）、インターネット音楽配信サービス（EMD）を利用する場合は、インターネットへの接続環境 • WMAファイルを再生する場合は、Windows Media Player 7.0以上がインストールされた環境 	

以下のシステム環境での動作保証はいたしません。

- 上記のOS以外のOS
- 自作PC
- 標準インストールされているOSから他のOSへのアップグレード環境
- マルチブート環境
- マルチモニタ環境
- Macintosh

ご注意

- 推奨環境のすべてのパソコンについて動作を保証するものではありません。
- Windows XP/2000のNTFSフォーマットは、標準インストール（お買い上げ時）でのみお使いいただけます。
- Windows 2000の場合は、Service Pack3以降を導入してお使いください。
- すべてのパソコンに対して、システムサスペンド、スリープ（スタンバイ状態）、ハイバネーション（休止状態）などの動作を保証するものではありません。

ソフトウェアをパソコンにインストールする

インストールの前に

- 他のすべてのWindowsのプログラムを終了させてください。
特にウィルスチェックソフトは負荷が大きいため、必ず終了してください。
- 購入された機器を使うときは、必ず付属のCD-ROMを使ってインストールしてください。
—すでにOpenMG Jukebox、SonicStageがインストールされている場合は、上書きインストールされます。それまでにお使いいただいていた機器の機能は引き継がれ、新たに必要な機能が追加されます。
—SonicStage Premium、SonicStage Simple Burner、Net MD Simple Burnerがインストールされている場合は、共存します。
—登録した音楽データは、そのまま引き継がれます。念のため、音楽データのバックアップをとることをおすすめします。バックアップについては、SonicStageのヘルプ[マイライブラリをバックアップする]をご覧ください。

MDウォークマンに付属しているCD-ROMでは、「SonicStage」と一緒に「MD Simple Burner」もインストールされます（すでにNet MD Simple Burnerがインストールされている場合は、上書きインストールされます）。

1 パソコンの電源を入れ、Windowsを起動する。

2 パソコンのCDドライブに付属のCD-ROMを入れる。

CD-ROMを入れると、インストーラが自動的に起動し、インストールガイドが表示されます。

3 [SonicStage インストール]をクリックし、画面の指示に従って操作する。



[SonicStage インストール]をクリック

表示される注意事項をよく読んでください。

お使いのパソコンの環境によっては20～30分かかることがあります。

インストールが終了したら、必ずパソコンを再起動してください。

インストールは無事に終了しましたか？

途中で不具合が起こったときは、28ページをご覧ください。

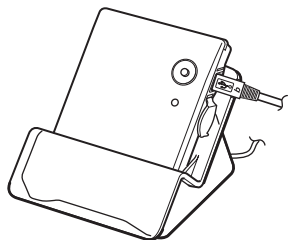
MD Simple Burnerをお使いになる前に

MD Simple Burnerを使って、パソコンのCDドライブに入れた音楽CDをMDウォークマンのMDに録音することができます。

録音の方法は2通りあります。

- シンプルモード (11ページ)

MDウォークマンで操作して録音します。
パソコンでMD Simple Burnerを起動せずに、MDウォークマンで操作して、音楽CDの全曲または先頭曲のみを録音することができます。




- スタンダードモード (12、13ページ)

MD Simple Burnerを起動し、パソコンで操作して録音します。
音楽CDの全曲または好きな曲だけ選んで録音することができます。



ご注意

- MD Simple BurnerのスタンダードモードまたはOpenMG対応のソフトウェア (SonicStage、OpenMG Jukeboxなど) が起動しているときは、シンプルモードでの録音はできません。
- MD Simple Burnerで使える音楽CDは、のマークが入っているCDのみです。コピーコントロールCDでの動作保証はいたしません。

MDウォークマンで操作して録音する (シンプルモード)

1 MDウォークマンに録音用ディスクを入れ、パソコンに接続する。

接続について詳しくは、各機器本体の取扱説明書をご覧ください。録音が完了するまでは、専用USBケーブルや電源を抜かないでください。


2 録音したい音楽CDを、パソコンのCDドライブに挿入する。


はじめて使うときは、CDDDBの登録画面が表示されます。CDDDBを利用するには、お使いのパソコンがインターネットにつながっている必要があります。

3 MDウォークマンを操作する。

- DOWNLOADボタンがあるMDウォークマンでは
DOWNLOADボタンを約2秒押します。
- DOWNLOADボタンがないMDウォークマンでは
RECボタンを約2秒押します。またはRECつまみを押しながらずらしします。
録音が始まります。CD全曲が一つの新しいグループとして録音されます。

録音を途中で中止するには

パソコンの画面の  **中断** をクリックする。

1曲目を録音しているときは、MDウォークマンの  (停止) ボタンを押して中断することもできます。

録音モードを設定するには


録音する前に、タスクトレイの  MD Simple Burnerアイコンを右クリックし、[録音モード]から設定します。

- [Net MD]の場合：[LP2]または[LP4]
- [Hi-MD]の場合：[Hi-SP]または[Hi-LP]、[48kbps]

音楽CDの先頭曲のみを録音するには

録音する前に、タスクトレイの  MD Simple Burnerアイコンを右クリックし、[録音設定]から[先頭曲のみ録音]を選ぶ。

CDDDBに複数のCD情報が登録されている場合の対応を設定する

タスクトレイの  MD Simple Burnerアイコンを右クリックし、[CDDDB(r)] - [複数マッチ時の選択]から設定を選ぶ。

- [ユーザー選択]: パソコンに確認画面を表示させる。
- [選択しない]: CD情報を取得しない。
- [最初を自動的に選択]: 初めのCD情報を取得する。

パソコン上の画面で操作して録音する (スタンダードモード)

MD Simple Burnerを起動するには、[スタート]メニューから[すべてのプログラム]*
－ [MD Simple Burner] － [MD Simple Burner]の順にクリックします。

* Windows ME/2000/98SEでは[プログラム]



下記の方法でも起動することができます。

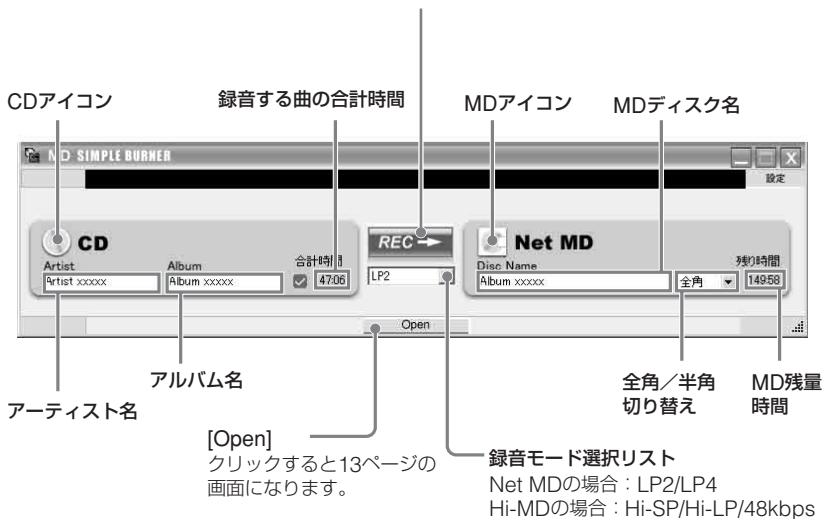
- タスクトレイの MD Simple Burnerをダブルクリックする。または右クリックし、[スタンダードモードを表示]をクリックする。
- デスクトップの MD Simple Burnerアイコンをダブルクリックする。

音楽CDをまるごと録音するときの画面

[REC / STOP]

クリックすると録音が始まり、CD全曲が一つの新しいグループとして録音されます。

録音を途中で中止するときは、[STOP]をクリックします。



音楽CDから好きな曲を選んで録音するときの画面

CDの曲情報

[設定]

クリックするとCDドライブの設定や、MD Simple Burnerのバージョン、CDDDBの情報の確認ができます。



[CD情報取得]

音楽CDの情報（アルバム名やタイトルなど）を曲一覧に取り込むことができます。

CD操作部

録音したい音楽CDの曲を再生します。

クリックすると全てのチェックボックスのチェックがはずれます。

クリックすると全てのチェックボックスにチェックが入ります。

チェックボックス

チェックが入っている曲を録音します。

MDの曲情報

曲名を変更したり、曲の順番を変えたりすることができます。

[新規グループ]

録音モード選択リスト

Net MDの場合：LP2/LP4

Hi-MDの場合：Hi-SP/Hi-LP/48kbps

[Close]


クリックすると12ページの画面になります。

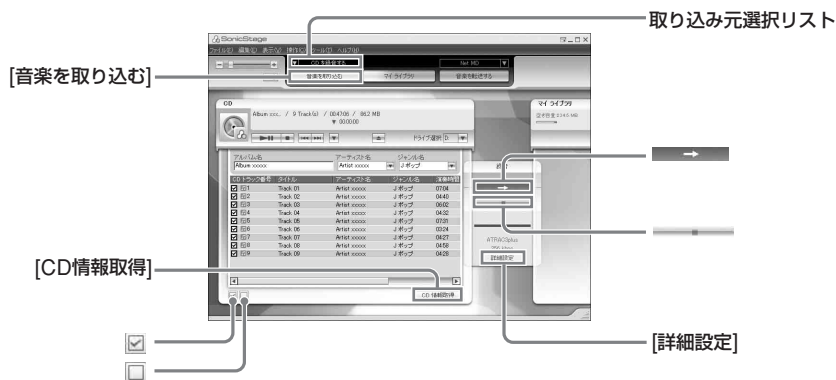
パソコンに音楽を取り込む

ここでは音楽CDの曲をSonicStageのマイ ライブラリに取り込み、保存する方法を説明します。

音楽CD以外にインターネットやパソコン上の音楽ファイルを取り込むこともできます。詳しくはSonicStageのヘルプをご覧ください。

ご注意

SonicStageで使える音楽CDは、のマークが入っているCDのみです。コピーコントロールCDでの動作保証はいたしません。




1 SonicStageを起動する。

[スタート] – [すべてのプログラム]* – [SonicStage] – [SonicStage]の順にクリックします。

* Windows ME/2000/98SEでは[プログラム]

SonicStageが起動し、メインウィンドウが表示されます。



デスクトップの  (SonicStageアイコン) をダブルクリックしてSonicStageを起動させることもできます。

2 録音したい音楽CDを、パソコンのCDドライブに挿入する。

画面左上の取込み元選択リストの表示が「CDを録音する」に切り替わります。

3 [音楽を取り込む]をクリックする。

音楽を取り込む画面 (CD) が表示されます。

音楽を取り込む画面 (CD) には、音楽CDの曲が一覧で表示されます。

4 (必要に応じて) 録音したくない曲の曲番号をクリックして ☒ をはずす。

誤って ☒ をはずしてしまったときは、もう一度クリックすると ☒ がつきます。

すべての曲の ☒ をまとめて付けるときは、☒ をクリックします。すべての曲のチェックをはずしたいときは、☐ をクリックします。

5 (必要に応じて) 音楽CDを録音するときのフォーマットおよびビットレートを変更する。

画面右側の[詳細設定]をクリックすると、「CD録音フォーマットの設定」ダイアログボックスが表示されます。「CD録音フォーマットの設定」ダイアログボックスでは、音楽CDを録音するときのフォーマットやビットレートを選択できます。

6 をクリックする。

手順4で選択した曲の録音が始まります。

録音を途中で中止するには

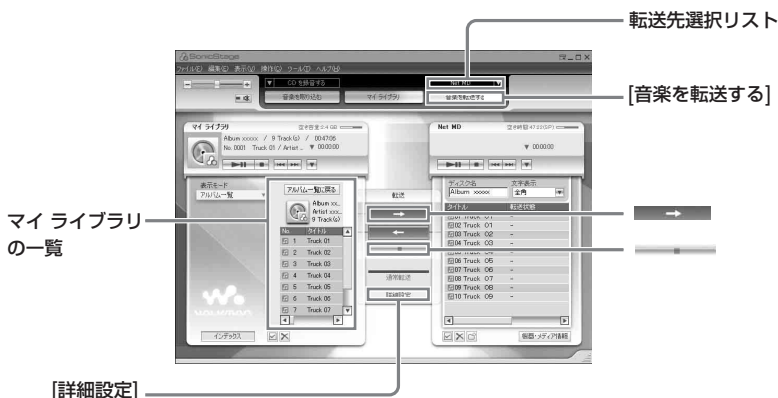
 をクリックする。



CD情報を自動で取得できなかったときは、画面右下の[CD情報取得]をクリックすると、音楽CDの情報 (アルバム名やアーティスト名、タイトルなど) を曲一覧に取り込むことができます。インターネットに接続している必要があります。

パソコンから機器に音楽を転送する

SonicStageのマイ ライブラリに登録された曲を、MDウォークマンやネットワークウォークマン、サウンドゲートに転送します。転送できる回数は、著作権の保護のため、制限があります（27ページ）。



1 音楽を転送する機器をパソコンに接続する。

画面右側の転送先選択リストの表示が接続した機器の表示に切り替わります。接続について詳しくは、各機器本体の取扱説明書をご覧ください。曲の転送が完了するまでは、専用USBケーブルや電源を抜かないでください。

2 画面右上の転送先選択リストで曲の転送先を選択し、[音楽を転送する]をクリックする。

それぞれの機器に音楽を転送する画面に切り替わります。

3 画面左側（マイ ライブラリ側）の一覧で、転送したい曲をクリックして選択する。

複数の曲を一度に転送する場合は、[Ctrl]キーを押しながら曲を選択します。アルバム内の曲をまとめて転送する場合は、アルバムを選択します。

4 (必要に応じて) 転送モードを変更する。

初期設定では、マイ ライブラリ内のOpenMG (LPCM/ATRAC3/ATRAC3plus)形式の曲は、そのままのフォーマットとビットレートで転送されます(通常転送)。

接続した機器が上記のフォーマットに対応していない場合は、それぞれの機器に合わせたフォーマットとビットレートに変換して転送されます。場合によって時間がかかることがあります。

フォーマットとビットレートの設定を変更したいときは、画面中央の[詳細設定]をクリックして「転送モードの設定」ダイアログボックスを表示します。

5 をクリックする。

手順3で選択した曲の転送が始まります。

転送を途中で中止するには

 をクリックする。

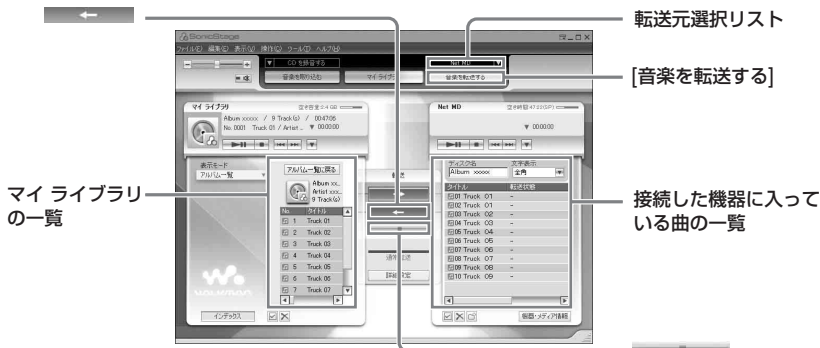
Hi-MD対応機器に転送するときは

転送したい曲をHi-MDに対応していないNet MD機器で再生する場合は、手順2の後に画面右側のモード(動作モード)から、[Net MDモード]を選択します。動作モードを選択できるのは現行の録音用ディスクをお使いの場合のみです。

ご注意

- 転送先の空き容量が転送しようとした曲の容量よりも少ない場合は転送できません。
- 再生制限付きの曲の場合、機器によっては転送できないことがあります。
- 転送中は、パソコンのサスペンド、スリープ(スタンバイ状態)、ハイバネーション(休止状態)機能は動きません。
- SonicStageで入力した文字は、文字の種類や文字数によっては接続した機器で表示できないことがあります。これは接続した機器側の制限によるものです。詳しくは各機器本体の取扱説明書をご覧ください。

接続した機器からパソコンに音楽を転送する



転送した曲をパソコンに戻す

MDウォークマンやネットワークウォークマン、サウンドゲートに転送した曲を、SonicStageのマイライブラリに戻します。

1 音楽を転送する機器をパソコンに接続する。

接続について詳しくは、各機器本体の取扱説明書をご覧ください。
曲の転送が完了するまでは、専用USBケーブルや電源を抜かないでください。


2 画面右上の転送元選択リストで曲の転送先を選択し、[音楽を転送する]をクリックする。 それぞれの機器の画面に切り替わります。

3 画面右側（接続した機器側）の一覧で、マイライブラリに戻したい曲をクリックして選択する。

4 をクリックする。

手順3で選んだ曲の転送が始まります。

転送を途中で中止するには

 をクリックする。

ご注意

Hi-MD対応機器*または録音対応ネットワークウォークマンで録音した曲をパソコンに取り込む

Hi-MD対応機器*または録音対応ネットワークウォークマンをお使いの方は、それぞれの機器で録音した曲をマイ ライブラリに1度だけ取り込むことができます。

* Hi-MD対応機器でHi-MDモードで録音した曲のみ

1 Hi-MD対応機器の場合は、ディスクを入れパソコンに接続する。
録音対応ネットワークウォークマンの場合は、メモリースティックを入れパソコンに接続する。
画面右上の転送先選択リストの表示が「Hi-MD」または「Network Walkman」に切り替わります。

2 [音楽を転送する]をクリックする。

3 画面右側（Hi-MD側またはネットワークウォークマン側）の一覧で、取り込みたい曲をクリックして選択する。

複数の曲を転送する場合は、[Ctrl]キーを押しながら曲を選択します。
グループ内の曲をまとめて転送する場合は、グループを選択します。

4  をクリックする。

「曲の取り込み」ダイアログボックスが表示されます。

5 取り込み先を選択する。

新しくアルバムを作成して取り込む場合は、「新規アルバムを作成して追加する」を選択し、アルバム名を入力します。

すでにマイ ライブラリに登録されているアルバムに取り込む場合は、「既存のアルバムに追加する」を選択し、[参照]をクリックしてアルバムを選択します。

6 [OK]をクリックする。

手順3で選んだ曲の転送が始まります。

転送を途中で中止するには

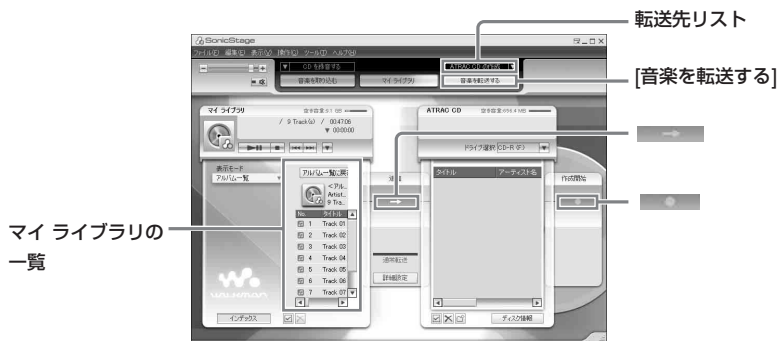
 をクリックする。

ご注意

Hi-MD対応機器でNet MDモードで録音した曲は、パソコンに取り込むことはできません。また、Hi-MD対応していない機器で録音した曲も取り込むことはできません。

音楽をCD-R/CD-RWに書き込む

SonicStageのマイライブラリに登録された曲を、CD-R/CD-RWに書き込むことができます。ATRAC CD対応の機器に付属しているSonicStageの場合のみ、CD-R/CD-RWに書き込むことができます。書き込みできる回数は、著作権の保護のため、制限があります（27ページ）。



- 1 画面右上の転送先選択リストで「ATRAC CDの作成」を選択して、画面右上の[音楽を転送する]をクリックする。
- 2 パソコンのCDドライブに未使用のCD-RまたはCD-RWを挿入する。
650MBまたは700MBのCD-R/CD-RWをお使いください。他のCD-R/CD-RWでは正常に書き込みできない場合があります。
- 3 画面左側（マイ ライブラリ側）の一覧で、書き込みたいアルバムまたは曲をクリックして選択する。
アルバムをダブルクリックするとアルバム内の曲の一覧が表示され、好みの曲を選択できます。

4 をクリックする。

選択したアルバムや曲が画面右側（CD-R/CD-RW側）に書き込み候補として表示されます。

5 をクリックする。

「書き込みの設定」ダイアログボックスが表示されます。CD-R/CD-RWへの書き込み方法などを設定します。

6 [書き込み開始]をクリックする。

CD-R/CD-RWへの書き込みが始まります。

CD-R/CD-RWへの書き込みが終了すると、終了メッセージが表示されます。

SonicStageのヘルプの使いかた

SonicStageのヘルプでは、SonicStageの使いかたについて詳しく説明しています。ヘルプでは、調べたいことから「音楽を取り込む」、「音楽を転送する」といった操作の目的から探したり、あらかじめ設定されている「キーワード」から探したりできます。また、ヘルプ内の説明を思いついた単語で「検索」することもできます。

ヘルプを表示する

SonicStageを起動した状態で、[ヘルプ]から[SonicStageのヘルプ]をクリックして表示させます。



下記の方法でもオンラインヘルプを表示することができます。

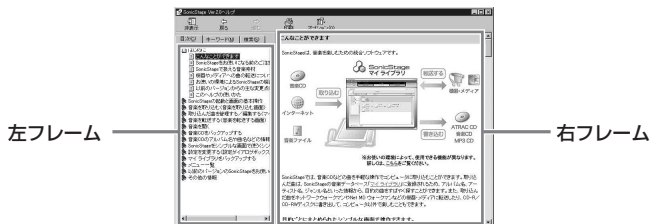
[スタート]—[すべてのプログラム]*—[SonicStage]—[SonicStage ヘルプ]の順にクリックしてヘルプを表示する。

* Windows ME/2000/98SEでは[プログラム]

ご注意

- ヘルプではMDウォークマンやネットワークウォークマン、CDウォークマン、サウンドゲートなどを総称して、「機器・メディア」と呼んでいます。
- 音楽配信サイトを利用するときは、プロバイダが推奨する使用環境などの指示に従ってください。

ヘルプの使いかたを見るには



1 左フレームの[はじめに] をダブルクリックする。

2 [このヘルプの使いかた] をクリックする。

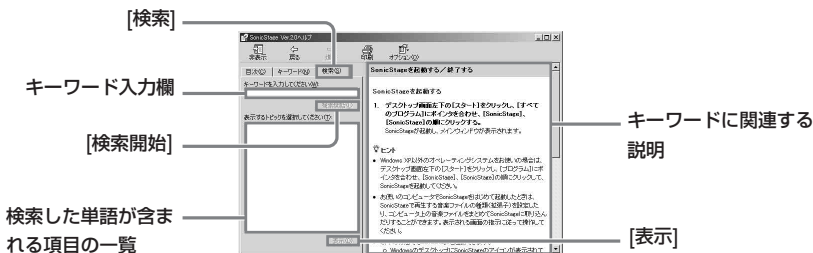
右フレームに説明が表示されます。

3 説明を読む。

必要に応じてスクロールしてください。

下線付きの用語をクリックすると、その用語の説明にジャンプします。

思いついた用語を入力して調べる



1 [検索]をクリックし、検索画面を表示させる。

2 キーワード入力欄に調べたい用語を入力する。

3 [検索開始]をクリックする。

検索した単語が含まれる項目の一覧が表示されます。

4 表示された項目から内容を見たい項目をクリックする。

5 [表示]をクリックする。

選んだ項目の説明が表示されます。

こんなときはヘルプをご覧ください

ヘルプ画面左側の[目次]をクリックすると、操作の目的ごとに項目が並んでいます。
調べたい項目をクリックしてください。

音楽をパソコンに取り込むとき

こんなときは	SonicStageヘルプ
インターネットからパソコンに音楽を取り込む	[音楽を取り込む (音楽を取り込む画面)] – [インターネットから音楽を購入する]
パソコン上の音楽ファイルをSonicStageに取り込む	[音楽を取り込む (音楽を取り込む画面)] – [コンピュータ上の音楽ファイルを取り込む]
メモリースティックの曲をパソコンに取り込む	[音楽を転送する (音楽を転送する画面)] – [機器やメディアに曲を転送する] – [メモリースティックの場合] – [メモリースティックの曲をマイ ライブラリに取り込む]

パソコンで音楽を聞くととき

こんなときは	SonicStageヘルプ
音楽CDやマイライブラリの曲を聞く	[音楽を聞く] – [音楽CDを聞く] または [マイ ライブラリ内の曲を聞く]
パソコンと接続した機器に入っている曲を聞く	[音楽を聞く] – [機器やメディア内の曲を聞く]

取り込んだ曲を管理・編集するとき

こんなときは	SonicStageヘルプ
CD情報の取り込みに関する設定を変更する	[設定を変更する (設定ダイアログボックス)] – [CD情報の取り込みに関する設定を変更する (CD情報取得)]
アルバムを編集する (曲を削除する)	[取り込んだ曲を管理する / 編集する (マイライブラリ画面)] – [アルバムや曲を編集する]
曲の保存先を変更する	[設定を変更する (設定ダイアログボックス)] – [録音したファイルの保存先を設定する (録音ファイルの保存先)]

音楽データをバックアップするとき

パソコンの買い換え時やパソコンが破損した場合に備えて、音楽データをバックアップしておくことをおすすめします。

こんなときは	SonicStageヘルプ
マイ ライブラリに入っている音楽データをバックアップ (保存) する	[マイ ライブラリをバックアップする] – [データをバックアップする]
バックアップについての疑問を調べる	[マイ ライブラリをバックアップする] – [バックアップについての質問と答え]

困ったとき

こんなときは	SonicStageヘルプ
トラブル対処方法を調べる	[その他の情報] – [困ったときは]

知りたいとき

こんなときは	SonicStageヘルプ
分からない用語を調べる	[その他の情報] – [用語解説]
SonicStageで扱える音楽データを調べる	[はじめに] – [SonicStageで扱える音楽素材]
SonicStageで利用できる機能を調べる	[はじめに] – [こんなことができます]

アンインストールする

インストールした付属のソフトウェアをパソコンから削除したいときは、以下の手順に従ってください。

1 [スタート]メニューから[コントロールパネル] *をクリックする。

* Windows ME/2000/98SEでは[設定] — [コントロールパネル]

2 [プログラムの追加と削除] *をダブルクリックする。

* Windows ME/2000/98SEでは[アプリケーションの追加と削除]

3 一覧から[SonicStage 2.0.xx] または[MD Simple Burner 2.0.xx]を選び、[変更と削除] *をクリックする。

メッセージに従って再起動を行ってください。再起動が完了すると、アンインストールは終了です。

* Windows ME/98SEでは[追加と削除]

ご注意

SonicStage2.0/MD simple Burner 2.0をインストールすると、「OpenMG Secure Module 3.4」もインストールされます。「OpenMG Secure Module 3.4」は、他のソフトウェアでも使用していることがありますので削除しないでください。

著作権の保護について

SonicStageは、ソニーの開発した著作権保護技術「OpenMG」の搭載により、著作権者の意思に沿った音楽データの記録・再生が可能です。SonicStageで管理する音楽データは、すべてOpenMG方式で暗号化してパソコンのハードディスクに記録されます。このため、不正な使用や配信などを防止することができます。

各音楽データの持つ制限事項について

インターネットなどによる音楽配信サービスの普及により、高品質なデジタル音楽データが手軽に入手できるようになる一方で、不正な配布による著作権の侵害を防ぐため、音楽データ自体に記録や再生方法に制限が付加された状態で配信されるものがあります。

例えば、著作権者の意思により、再生期間や再生回数などの再生制限の付いたデータは、再生時にそれらの制限が適用されます。

困ったときは

ご使用中にトラブルが発生したときは、あわてずに以下の手順に従ってください。

- 1 本書の「困ったときは」で調べる。
- 2 SonicStageを使用しているときは、SonicStageのヘルプで調べる。
- 3 「パーソナルオーディオ・カスタマーサポート」のホームページで調べる。

<http://www.sony.co.jp/support-pa/>

上記の方法で問題が解決しないときは、お客様ご相談センターまたはお買い上げ店へご相談ください。

インストールがうまくいかない

症状	状態／処置
インストールできない	<ul style="list-style-type: none">● 対応のOS以外のOSを使っている。 →詳しくは8ページをご覧ください。● すべてのWindowsのプログラムが終了していない →他のプログラムが起動した状態でインストールを行うと、不具合が生じることがあります。特にウイルスチェックソフトは負担が大きいため、必ず終了してください。● ハードディスクの空き容量が足りない。 →ハードディスクの空き容量は200MB以上必要です。
インストール作業が止まっているように見える	<ul style="list-style-type: none">● 警告などのメッセージダイアログが、インストール画面の後ろに隠れている。 →[Alt]キーを押しながら[Tab]キーを押してください。メッセージが表示されますのでメッセージに従って操作してください。メッセージが表示されない場合、インストール作業が行われています。そのままお待ちください。
画面上のバーが動いていない／CDドライブやハードディスクのアクセスランプが数分間点灯していない	<ul style="list-style-type: none">● パソコンがインストール作業を続けている。 →インストール作業は正常に行われています。そのままお待ちください。お使いのパソコン、CDドライブによっては、インストール終了まで30分以上かかる場合があります。

接続した機器と使うとき

症状	状態／処置
接続した機器が認識されない	<ul style="list-style-type: none">● 接続した機器に付属の専用USBケーブルがしっかり接続されていない。 → しっかり接続し直してください。→ 付属の専用USBケーブルを抜き差ししてください。それでも認識しない場合は、接続をはずし、パソコンを再起動してから接続してください。● 接続した機器にディスクやメモリースティックが入っていない。 → 接続した機器にディスクやメモリースティックが入っていることを確認してください。● 接続した機器に電源スイッチがある場合、電源が入っていない。 → 電源を入れてください。● 接続した機器のドライバがインストールされていない。 → 付属のCD-ROMを使ってソフトウェアをインストールしてください。機器用のドライバも一緒にインストールされます。● ソフトウェアのインストールに失敗している。 → 接続している機器をはずし、付属のCD-ROMを使ってもう一度ソフトウェアをインストールしてください。● USBハブを使用している。 → 動作の保証外です。パソコンのUSB端子に直接接続してお使いください。
専用USBケーブルでパソコンにつないでも、接続した機器の表示窓に接続中の表示が出ない	<ul style="list-style-type: none">● SonicStageの認証を行うために、時間がかかる場合があります。しばらくお待ちください。● パソコン上で他のアプリケーションが起動している。 → しばらくしてから付属の専用USBケーブルを接続し直してください。それでも解決しない場合は、ケーブルを抜いてからパソコンを再起動してください。
接続した機器は認識されているが、正常に動作しない	<ul style="list-style-type: none">● USBハブを使用している。 → 動作の保証外です。パソコンのUSB端子に直接接続してお使いください。

お問合せ窓口のご案内

本機についてご不明な点や技術的なご質問、故障と思われるときのご相談については、下記のお問い合わせ先をご利用ください。

- ・ ホームページで調べるには ⇒ パーソナルオーディオ・カスタマーサポートへ
(<http://www.sony.co.jp/support-pa/>)

本機に関する最新サポート情報や、お問合せが多い質問と回答をご案内しています。


- ・ 電話・FAXでのお問い合わせは ⇒ お客様ご相談センターへ（下記参照）

- ・ 本機の商品カテゴリーは[オーディオ]ー[ウォークマン]です。
- ・ お問い合わせの際は、次のことをお知らせください。
 - ◆ セット本体に関するご質問時：
 - ・ 型名：
 - ・ シリアル番号：記載位置は別紙「カスタマー登録のお願い」を参照
 - ・ ご相談内容：できるだけ詳しく
 - ・ お買い上げ年月日
 - ◆ 付属のソフトウェアに関連するご質問時：
 - ・ ソフトウェアのバージョン：
 - ・ お使いのパソコン（メーカー名／型名）
 - ・ パソコンにインストールされているOS名：
 - ・ メモリ容量／ハードディスクの空き容量：
 - ・ CD-ROMドライブの型名／種類（外付けまたは内蔵）：
 - ・ エラーメッセージ（エラーメッセージが表示された場合）：

商品の修理、お取扱方法、お買物相談などの問い合わせ

- <http://www.sony.co.jp/SonyDrive/>

お客様ご相談センター

- ナビダイヤル  0570-00-3311

（全国どこからでも市内通話料でご利用いただけます）

- 携帯電話・PHSでのご利用は ... 03-5448-3311

（ナビダイヤルがご利用できない場合はこちらをご利用ください）

- FAX 0466-31-2595

受付時間：月～金 9:00～20:00 土・日・祝日 9:00～17:00

お電話は自動音声応答にてお受けしています。

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1



この説明書は100%古紙再生紙
を使用しています。



Printed in Malaysia

* 3 2 6 5 0 2 5 2 3 * (1)